

◆ 私の情報を編集する

1 私の情報画面で[メニュー]→[編集する]

2 必要な項目を入力

3 [電話帳] (登録) → [OK]

memo

◎私の情報の編集や、登録する項目の追加方法は、電話帳登録と同様です。詳しくは、「電話帳に登録する」(▶P.68)をご参照ください。

◎私の情報画面で[メニュー]→[赤外線で送信] / [メールに添付]と操作すると、赤外線やメールで私の情報を送信できます。

◆ 通話に関する設定をする

◆ 通話設定メニューを表示する

1 待受画面で[メニュー]→[設定を行う] → [通話の機能を設定する]

通話設定メニューが表示されます。

2 通話時間を確認する	前回通話・累積の通話時間の目安を表示します。
着信の設定を行う	ダイヤルキーでの応答設定(エニーキーアンサー)や、本製品を開けたときに通話を開始するかどうかを設定します。

留守電メモを使う	留守電メモを聞く ▶P.65「留守電メモを再生する」 留守電メモを設定する 電話に出ることができないとき、応答メッセージを流して相手の方の伝言を録音するかどうかを設定します。 ・待受画面で[戻る]を1秒以上長押ししても設定できません。 応答時間を設定する 留守電メモで応答するまでの時間を設定します。
auお留守番にかける	お留守番サービスセンサーに発信して伝言メッセージを再生します。
通話録音を使う	録音した通話を聞く ▶P.65「通話録音を再生する」 あとから録音を設定する ▶P.59「通話録音を自動的に開始する(あとから録音)」
着信拒否を設定する	着信拒否について設定します。 ・詳しくは、「着信拒否の設定をする」(▶P.65)、「番号通知リクエストサービスを利用する」(▶P.144)をご参照ください。
迷惑電話対策を設定する	▶P.66「迷惑電話対策を設定する」
通話サービスの設定を行う	▶P.66「通話サービスを設定する」
聞きやすさを設定する	聞こえ調整を設定する 相手の声を好みの音質に調整します。 なめらか通話を設定する 自分の声を受話部から聞こえるようにすることで、より聞きやすく、話しやすくします。

通話中ランプを設定する	通話中のランプの点灯色を設定します。
通話中のサイド音量キー	通話中に \oplus / \ominus で音量を調整できるようにするかどうかを設定します。
市外局番メモリを設定する	よくかける地域の市外局番を設定します。電話番号を市内局番から入力するだけで、設定した市外局番を自動的に追加して電話をかけることができます。

memo

通話時間について

- ◎表示される通話時間は、自分から発信したときの通話時間になります。
- ◎通話が途切れるなど正常に終了できなかった場合や国際電話をかけた場合など、通話時間が更新されないことがあります。

留守電メモについて

- ◎録音できるのは、1件あたり約60秒間で、100件までです。100件録音されている場合は、再生済みで保護されていない留守電メモが、古いものから順に削除されます。すべて未再生または保護されている場合、留守電メモで応答できません。

◆留守電メモを再生する

1 通話設定メニュー→[留守電メモを使う]→[留守電メモを聞く]

留守電メモリスト画面が表示されます。
 ・待受画面で 戻る を押しても留守電メモリスト画面を表示できます。

2 再生する留守電メモを選択→ OK

留守電メモが再生されます。
 ・ OK (停止)で再生中の留守電メモを一時停止します。

memo

- ◎着信履歴一覧画面で留守電メモのある履歴(「 電話機 」表示あり)を選択→ 電話機 (再生)と操作しても留守電メモを再生できます。
- ◎留守電メモリスト画面で メニュー を押して留守電メモの削除や保護/解除を行うことができます。

◆通話録音を再生する

1 通話設定メニュー→[通話録音を使う]→[録音した通話を聞く]

通話録音リスト画面が表示されます。

2 再生する通話録音を選択→ OK

通話録音が再生されます。
 ・ OK (停止)で再生中の通話録音を一時停止します。

memo

- ◎発信履歴/着信履歴一覧画面で通話録音のある履歴(「 電話機 」表示あり)を選択→ 電話機 (再生)と操作しても通話録音を再生できます。
- ◎通話録音リスト画面で メニュー を押して通話録音の削除や保護/解除を行うことができます。

◆着信拒否の設定をする

自動的に着信を拒否する条件を設定できます。着信を拒否した場合は、着信音・バイブレータの鳴動は行われません。

1 通話設定メニュー→[着信拒否を設定する]

2 指定番号からの拒否設定	
指定した電話番号からの着信を拒否します。 <ul style="list-style-type: none"> ・[新規登録]を選択すると、着信を拒否する番号を登録できます。 ・[メニュー]から登録済みの電話番号を削除することができます。 	
着信の種類から拒否設定	
非通知からの拒否設定	電話番号を通知しない着信を拒否します。
公衆電話からの拒否設定	公衆電話からの着信を拒否します。
通知不可能からの拒否設定	電話番号を通知できない着信を拒否します。
電話帳登録外の拒否設定	電話帳に登録されている電話番号以外からの着信を拒否します。
着信履歴の保存設定	着信履歴を保存するかどうかを設定します。

◆ 迷惑電話対策を設定する

電話帳未登録の番号からの着信時に、電話の相手に警告アナウンスを流します。また通話中に通話内容を自動的に録音します。

- ・お買い上げ時、迷惑電話対策機能は「利用しない」に設定されています。

1 通話設定メニュー→[迷惑電話対策を設定する]

2 [利用する]→[OK]

◆ 通話サービスを設定する

留守番電話、着信転送などネットワークサービスを設定します。

1 通話設定メニュー→[通話サービスの設定を行う]

2 発信者番号通知を許可する	自分の電話番号を相手の方に通知するかどうかを設定します。
着信転送・お留守番を選ぶ	着信転送サービス、お留守番サービスについて設定します。 <ul style="list-style-type: none"> ・詳しくは、「着信転送サービスを利用する」(▶P.141)、「お留守番サービスEXを利用する」(▶P.145)をご参照ください。
番号通知リクエストサービスを利用	番号通知リクエストサービスを利用するかどうかを設定します。 <ul style="list-style-type: none"> ・詳しくは「番号通知リクエストサービスを利用する」(▶P.144)をご参照ください。
割込通話を利用する	割込通話サービスについて設定します。 <ul style="list-style-type: none"> ・詳しくは、「割込通話サービスを利用する」(▶P.152)をご参照ください。
ガイダンスの言語を選ぶ	ガイダンスの言語を切り替えます。 <ul style="list-style-type: none"> ・詳しくは、「英語ガイダンスへ切り替える」(▶P.151)／「日本語ガイダンスへ切り替える」(▶P.151)をご参照ください。
オプションサービスを申し込む	オプションサービスの申し込みを行います。

memo

◎電話をかけるときに、「184」または「186」を相手の方の電話番号に追加して入力した場合は、「発信者番号通知を許可する」の設定にかかわらず、入力した「184」または「186」が優先されます。

◎「発信者番号通知を許可する」を「通知しない」に設定しても、緊急通報番号(110、119、118)への発信時や、SMS送信時は発信者番号が通知されます。